



企業版 ふるさと納税

信州上田



企業版ふるさと納税とは

企業版ふるさと納税（地方創生応援税制）は、国が認定した地方公共団体の地方創生事業に対して企業が寄附を行った場合、寄附に係る損金算入措置による軽減効果（約3割）と合わせ、最大で寄附額の約9割に相当する額が軽減される制度です。

企業様のメリット

1 寄附額の最大9割の税軽減

通常の寄附	企業版ふるさと納税	軽減効果 最大 約9割に
損金算入 約3割	税金控除 最大6割	企業 負担 (約1割)

法人住民税：寄附額の4割を税額控除（法人住民税法人税割額の20%が上限）
法人税：法人住民税の控除額が寄附額の4割に達しない場合、その残額を税額控除。
ただし、寄附額の1割を限度（法人税額の5%が上限）
法人事業税：寄附額の2割を税額控除（法人事業税額の20%が上限）

制度活用にあたっての留意事項

- 1社1事業あたり10万円以上の寄附が対象となります。
- 市が企業様に対し寄附を行うことの代償として経済的な利益を供与することは禁止されています。
- 本社が所在する地方公共団体への寄附については、本制度の対象となりません。

2 PR効果

- ・上田市の広報紙「広報うえだ」
- ・上田市のホームページで企業様のお名前等ご紹介をします。
- ・100万円以上の寄附の場合は、市長から感謝状を贈呈いたします。

寄附の一例

100万円を寄付いただくと税の軽減効果は90万円で、実質的な負担は10万円となります。

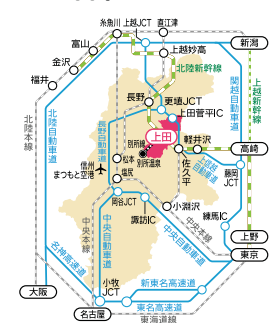
長野県上田市

上田市は長野県東部、群馬県と接する場所に位置し、北陸新幹線で東京駅から最速1時間半で来田いただけます。北は菅平高原、南は美ヶ原高原、そして街の中心には、千曲川が流れ、中心市街地は、真田幸村公の父・真田昌幸によって築城された“上田城”を中心とした城下町や北国街道の宿場町の趣きを感じられる、どこか懐かしいまちです。



北国街道・柳町

上田市へのアクセス



寄附を検討されている企業様は、下記までお問い合わせください。

上田市政策企画部政策企画課

〒386-8601長野県上田市大手一丁目11番16号
TEL：0268-23-5112 Mail：kikaku@city.ueda.nagano.jp



高速道路
東京から約2時間40分

新幹線
東京から約1時間30分

上田市企業版
ふるさと納税
ホームページ



上田市の主な 地方創生事業

「第三次上田市総合計画前期まちづくり計画」に位置付けられている事業すべてが企業版ふるさと納税の対象です。



自治・協働・行政コース 市民が主役のまちづくり

笑顔あふれ、互いに尊重し合い、いきいき暮らせるまちをつくる主役は「ひと・地域」です。不断の**行財政改革の取組**のもと、**市民協働**と**地域内分権**のまちづくりを進め、将来にわたって、暮らしやすさと健全財政を両立し、持続的に発展するまちを目指します。



健康・福祉コース ともに支え合い健やかに暮らせるまちづくり

豊かで幸せが感じられる暮らしに、心と体の健康が欠かせません。**地域医療の充実**と一人ひとりの**健康寿命延伸**を目指します。**社会保障の充実**を図り、ともに支え合う**地域福祉**を推進し、誰もが安心して暮らせるまちづくり、**子どもを産み育てる幸せ**が感じられるまちづくりを進めます。



自然・生活環境コース 安全・安心な快適環境のまちづくり

一人ひとりの意識と行動が環境、景観、安全を守ります。市民協働で、**自然や住環境の保全**、**防災・防犯**に取り組み、次世代に引き継ぎます。暮らしを支える様々な**インフラの計画的な整備**と**公共施設マネジメント**により、快適な市民生活を維持し、賑わいと交流を生み出します。



教育コース 生涯を通じて学び豊かな心を育むまちづくり

未来の上田市を支え切り拓くのは、無限の可能性を持つ子どもたちです。**学ぶ意欲や生きる力を育み**、夢や希望を持ってたくましく自立する人材を育てます。**生涯学習**や**スポーツ**は、**健幸**(※)づくりに欠かせない要素です。誰もがいつでも気軽に**学び親しめる環境**をつくります。



※健幸：健康で幸せなこと。身体面の健康だけでなく、人々が生きがいを感じ、安全・安心で豊かな生活を送れること。

産業・経済コース 誰もがいきいき働き産業が育つまちづくり

市民の安心の暮らし、若者世代の結婚、出産、子育てに、**安定した雇用**が欠かせません。それぞれの産業が持つ特色、潜在力を伸ばし、**働くなら上田、買い物なら上田、訪れるなら上田**の活力を生み出し、暮らし続けられるまち、新たな人の流れを呼び込むまちを目指します。



文化・交流・連携コース 文化を育み、交流と連携で風格漂う魅力あるまちづくり

文化芸術は生活に潤い、豊かさ、活力を与え、人を惹きつけるまちの魅力や風格を生みます。**受け継いだ文化を守り生かしながら、新たな文化を創造**します。まち・ひと・しごとの好循環を生むために、**交流・連携**が重要な視点です。地域資源を生かし、人と人、まちとまちをつなぎ、賑わいと活力を生み出します。

